

	ビレリ 受付テント	2F セミナールーム	サーキット走行	レッスン会場
7	7:10 受付 基本マスター ミドル ミドルファースト マスターズ	まず最初に受付を済ませて下さい。参加申込書原紙・車両チェックシートをご持参下さい。識別シールなどをお渡しします。		
8	8:00 フリーフィング (上記クラス) 8:30 ラジオ体操	スケジュール確認や旗の意味、走行時の諸注意を説明します。	走行中はヘルメットのシールドを閉めましょう！ (必要に応じて曇り止めも)	
9	9:00 受付 レッツ125/250	基本マスター 走行説明 9:20 タワー2Fにて レッツ125/250 フリーフィング	09:00 走行 A class 09:10 走行 B class 09:20 走行 C class 09:30 走行 D class	30 ミドル No. 1~30 23 マスターズ No. 31~60 25 ミドルファースト No. 61~90 26 ミドルファースト No. 91~120
10	9:50 受付 やさしいバイクレッスン	10:00 基本マスター 走行説明 10:15 やさしいバイク レッスン ミーティング	09:45 走行 E class 09:55 走行 A class 10:10 走行 B class 10:25 走行 C class 10:40 走行 D class	※最初の2回は常時 先導走行、3回目16 はフリー走行です
11	11:00 受付 スポーツツーリング	11:20 走行説明 スポーツツーリング 11:30 E、 レッツ125/250、 スポーツツーリング	11:15 走行 E class 11:35 走行 A class 11:50 走行 B class 12:05 走行 C class 12:20 走行 D class	※毎週1周 先導あり 23 Let's125/250 No. 141~170 8 やさしいバイク レッスン No. 171~180 13 スポーツツーリング No. 181~200 ※常時先導走行
12	12:20 A、 B、C、 やさしい バイク レッスン	ランチは分散をお願いします 12:50 ビレリ 質問コーナー	12:35 レッツ125/250 12:55 スポーツツーリング 13:10 走行 E class	
13	13:30 D 13:50 ランチ終了	13:30 やさしいバイク レッスン ミーティング	13:30 スポーツツーリング 13:50 記念撮影	
14		14:20 基本マスター おさらい	14:10 走行 A class 14:30 走行 B class 14:50 走行 C class 15:10 走行 D class	14:10 やさしいバイク レッスン 実技 15:15 やさしいバイク レッスン 実技
15	15:00 アンケート 回収	ベンや回答用紙などの備品で アンケートに協力下さい！ 回答者には特製ステッカーを プレゼント！	16:05 やさしい バイク レッスン 修了証 授与	
16			16:20 走行 C class 16:35 走行 D class 16:50 やさしいバイク レッスン 体験走行	

Riders Briefing Informations for スポーツツーリング & レッツ125/250



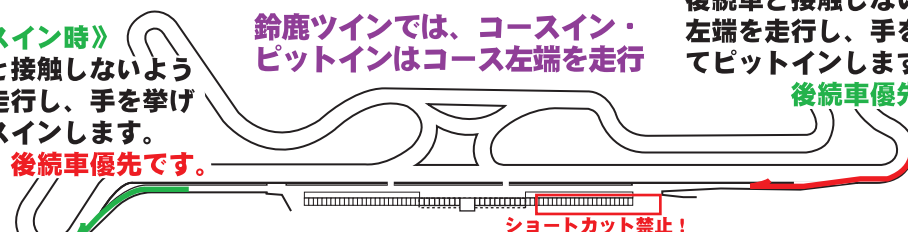
《コースイン・ピットイン時の注意》 重要！

《コースイン時》
後続車と接触しないよう
左端を走行し、手を挙げて
コースインします。

後続車優先です。

鈴鹿ツインでは、コースイン・
ピットインはコース左端を走行

《ピットイン時》
後続車と接触しないよう
左端を走行し、手を挙げて
ピットインします。
後続車優先です。



ショートカット禁止！

《レッツ125/250》

※インカム・ヘルメットカメラNG、車載
カメラOK、脱落しないよう固定を！

《使用するフラッグ》

ビッグバイクとの直線での速度差を考慮してレッツ125/250
クラスを設けました。近年は参加者数が増え、それに伴って
ライダーの技量差によるニアミスなどが散見されます。
他のクラスのように自己申告で走行ペースを選ぶ形ではなく、
バイクの排気量のみで区切ったクラスなので、特に下記に注
意して安全に走行を楽しんで下さい！

- * 3枠とも最初の1周は先導走行あり、慣熟走行と心得る！
- * サーキットに慣れているライダーは追越しは優しく！側方
間隔に余裕をもって追越しを！
- * 12インチ車は横方向の動きがクイックなので、後続車に予
想できない唐突な動きをしない！
- * 常に前車の前方に注意 & 常に後続車が貴方の直後にいる
前提で走行を！

《スポーツツーリング》

※インカム・ヘルメットカメラ
OK、脱落しないよう固定を！

ツーリングなので、スピードは出しても高速道路の制限時速
までです。原則的に追越し禁止です。明らかに先導車のペ
ースに追従が難しそうな参加者を「後に送る」というニュア
ンスでホームストレートでのみ前車追越しをOKとします。

- * 特にゆっくりペースで走行を希望の方は、ピットロード左
側の列に整列をお願いします
- * 先導車のペースに追従が難しい場合は、そのまま列から遅
れて走行して下さい。控えの先導車が先導に入ります。
- * 普段のツーリングと同じように自身の前方に安全な空間を
確保して下さい。(ポケットからの落とし物にも注意！！)
- * 前車との車間距離を開けて急加速したり、他車に急接近し
たり追越ししたりしないで下さい。著しいマナー違反者には
退場していただくことがあります

黄旗

前方注意
追越禁止
ペースダウン

(2本の場合は、より注意)

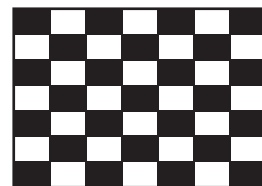
緑旗

黄旗の解除

赤旗

全車ピットイン
追越禁止
ペースダウン

チェッカー



自身のオイル漏れに気づいたらその場の安全な場所に停止！

オイル漏れ、液体漏れ厳禁！！

走行前と、走行後、必ず車両を
チェックして下さい！！

身を守る三箇条

- ・ 自身のオイル漏れに気づいた
らその場の安全な場所に停止
& 退避！ピットに戻らない！
- ・ 転倒後、コース復帰する前に
車両の安全をしっかり確認！
- ・ 複数が転倒している場所では
路面のオイルを疑う！

慣れた人でも、コースアウトに注意しましょう！
コースアウトに注意しましょう！

Riders Briefing Informations

走行中はヘルメットのシールドを開きましょう！(必要に応じて曇り止めも)

《使用するフラッグ》 《走行時の注意》 **特にストレート部分での速度差と1コーナー入口のブレーキングポイントの違いに注意！**



黄旗

前方注意
追越禁止
ペースダウン

(2本の場合は、より注意)

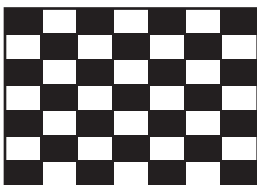
緑旗

黄旗の解除

赤旗

全車ピットイン
追越禁止
ペースダウン

チェッカー



自身のオイル漏れに気づいたらその場の安全な場所に停止！

* フリー走行中、前車の真後ろにつかない方が無難です。車両のトップスピードの差とライダーの慣れの違いによる追突事故防止のためです。

* 友達・知人・彼・彼女・お客様など、いかに大切な人が転倒やコースアウトしていても、助けに行ったり、近くに停まって声を掛けたりしないで下さい。大変危険です。

* コース上のおがくずや石灰はオイル処理の跡です。まだ滑ることもあるので注意して下さい。

* 走行前には各自で車両のチェックを入念に行ってください。オイルやガソリン、冷却水などの液体漏れは特に危険です。ブレーキパッドの残厚やドライブチェーンの状態にも注意して下さい。

* ライト・ウインカー・テールレンズ・バックミラー等の保安部品にはテーピングをして下さい。転倒時の飛散防止のためです。

* 加速区間での減速は極力避けて下さい。急激な走行ラインの変更も追突される恐れがあり危険です。

* スロー走行時は、後続車に注意しながらコースの**左端**を走行して下さい。右コーナーの入口と出口はハイペースで走行中の車両と走行ラインが近いので、**特に注意**をお願いします。
(スロー走行時は、ピット進入口がある側を走行するのがルールです。サーキットによって異なりますのでご注意ください)

転倒後、コース復帰前には車両の安全をしっかりと確認！

* コースアウトして、やむを得ずエスケープゾーンにバイクを停める場合は、必ずバイクを寝かせておいて下さい。立てたままだと後続車にとっては壁となり危険です。(ストレート部分は除く)

* 上記の場合、ライダーはすみやかにコースサイドのウレタンバリアの上かコース外へ退避して下さい。ヘルメットは脱がないで下さい。

* コースに復帰する場合は、コースへの合流は呉々も後続車に注意し、走行ラインから離れた場所に合流して下さい。コースサイドでの押し掛け・作業は大変危険なので一切行わないで下さい。

* 走行中に疲れやマシンの異常を感じたら速やかにピットインして休憩&点検して下さい。ただし、オイル漏れ等の場合はピットへ戻らずエスケープゾーンにバイクを停めてチェッカー後の回収車を待って下さい。(ライダーはウレタン上かコース外へ退避を！)

* 転倒時、体が無事ならまずエスケープゾーンへ逃げて下さい。逃げられるのにいつまでも倒れていると後続車にひかれる危険があります。また、後続車が走行してくる方向に背中を向けしないで下さい。

* 負傷時は、ピットロード待機の救急車で手当を受けて下さい。



★ **ポケットからの落とし物に注意！車載カメラの固定は確実に！！**



★ **サーキット走行ではサスペンションがよく沈むのでバンク角を浅く感じがちです。感覚を掴むまでは寝かし込みはジワッと。**



★ **車との車間距離を開けて急加速したり、他車に急接近したり追越したりしないで下さい。あくまでツーリングの延長ですので。**



・感染対策のため、右記QRコードからアンケートにご協力を願います
受付で回答完了画面をご提示頂けると特製ビレリステッカーをプレゼント！
・FTD開催後の回答期限は2026年10月31日 23:59迄です
・ご回答いただいた方の中から抽選で1名様にビレリグッズをプレゼント！
※当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます

オイル漏れ、液体漏れ厳禁！！

走行前と、走行後、必ず車両を
チェックして下さい！！

プラス2項目→ **ピットロードは制限速度40km/h以下！ 追越しは優しく、黄色旗区間のルール厳守！！**

2大注意ポイント！

- ①**目の前のライダーの前方に注意！**
- ②**自分の直後のライダーに注意！**

レッツ125/250は1周の先導走行の後、一旦ピットインしてからフリー走行となります。
コーナーリング中の追い越しやラインをクロスして進路を阻むような追い越しはご遠慮下さい。
試乗者はベストを着用しています。慣れないバイクでの走行ですので、ご配慮をお願いします。